

東京オリンピック・パラリンピックCHIBA推進会議事業

予算額 22,000千円 (H27 15,000千円)

1 事業の目的・概要

大会の成功に向けた取組にとどまらず、開催効果を本県の一層の発展につなげるため、経済、交通、観光、スポーツ、文化、国際交流、行政など各分野の代表者で構成する「東京オリンピック・パラリンピックCHIBA推進会議」を開催し、具体的な取組を推進します。

2 事業内容

(1) 推進会議運営費

推進会議において、各団体間で情報共有、連携・協力を図りつつ、基本方針に基づく戦略の策定及び戦略に基づく事業の推進を統括します。

・構成員：知事、各分野の代表者35名、年3回程度開催予定

(2) 大会の成功・開催効果の全県への波及に向けた取組等

分野別に関連する団体で構成する専門部会を開催し、戦略に掲げた取組を推進するとともに、会場及び会場周辺の整備や機運の醸成等に関する情報収集を行うため、リオデジャネイロオリンピックの視察を行います。

2020年東京オリンピック・パラリンピックCHIBA 推進会議

推進会議

委員：各分野の代表者（経済、交通、観光、スポーツ、文化、国際交流、行政）

目的：官民連携による取組を実施するための戦略の策定・推進を統括する

専門部会

委員：各部会が所掌する取組に関連する行政、企業、大学等の実務担当で構成

目的：戦略を実現するため、専門的な見地から具体的な取組の検討及び推進

0. 大会の成功・開催効果の全県への波及専門部会
1. キャンプ・国際大会・MICE誘致専門部会
2. 競技力の向上・スポーツの普及専門部会
3. 成田空港の利便性向上、交通ネットワーク・アクセスの強化専門部会
4. バリアフリー化の促進専門部会
5. 魅力ある観光地づくり専門部会
6. 外国人受入体制専門部会
7. 危機管理・安全対策専門部会
8. 機運の醸成・国際交流の促進専門部会
9. 千葉の魅力発信専門部会

担当課・問い合わせ先

総合企画部政策企画課

043-223-2434

オリンピック・パラリンピック普及・教育推進事業

予算額 17,000千円

1 事業の目的・概要

本県で開催されるオリンピック競技及びパラリンピック競技について、県民の理解を深めるとともに、競技人口の増加を図るため、体験イベント等を開催します。また、2020年に向けた機運醸成やオリンピック教育の推進を図るため、県内の公立中学校において、JOCオリンピック教室を開催します。

2 事業内容

(1) 本県開催競技の普及・振興イベント実施 14,860千円

競技種目	イベントの開催形式
フェンシング	大型集客施設での体験会を合同で開催
車いすフェンシング (パラリンピック)	
テコンドー	大型集客施設での体験会を合同で開催
テコンドー (パラリンピック)	
レスリング	トップアスリートによるスポーツ教室開催
ゴールボール (パラリンピック)	地域の体育館等での小規模スポーツ教室開催
シッティングバレーボール (パラリンピック)	地域の体育館等での小規模スポーツ教室開催



フェンシング



テコンドー



レスリング



ゴールボール

1 チーム 3 人の選手が、アイシェードという目隠しを装着して、18m×9mの大きさのコートの中で戦う競技



シッティングバレーボール

床におしりをつき、座った姿勢でプレーする 6 人制のバレーボール

(2) JOCオリンピック教室の実施 2,140千円

オリンピック出場経験アスリート（オリンピック）が教師役となり、自身の様々な経験を通してオリンピックの価値等を伝える授業を行います。

担当課・問い合わせ先

総合企画部政策企画課

043-223-2434

キャンプ・国際大会の誘致・受入に向けた取組

予算額 78,500千円 (H27 52,500千円)

1 事業の目的・概要

東京オリンピック・パラリンピックにおける事前キャンプや、国際大会の本県への誘致を進めるため、市町村、競技団体との連携によるプロモーション活動を実施するとともに、大規模な国際スポーツ競技大会の開催や、パラリンピック競技の事前キャンプの開催等に係る経費の一部を助成します。

また、競技ごとに調整が必要となる競技施設、宿泊施設など多岐にわたる事項について、ワンストップで相談・支援を行う「スポーツコンシェルジュ」を運営します。

2 事業内容

(1) キャンプ・国際大会誘致・受入事業【一部新規】 26,000 千円

東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致・受入に向けた取組を強化
[実施内容]

- ・事前キャンプ誘致が有望な国・地域に対する個別のはたらきかけ
- ・本県での事前キャンプ実施に関心を示した国・地域の視察受入【新規】
- ・誘致が決定した国・地域の競技団体等への対応及び受入市町村等との調整【新規】

(2) 国際スポーツ競技大会支援事業 10,000 千円

東京オリンピック・パラリンピック実施競技に係る世界選手権やアジア選手権、オリンピック・パラリンピック予選大会などの国際競技大会のうち、参加者、関係者等の宿泊や終日滞在が相当数伴う大会等に対する補助金。

[補助対象] 県内市町村又は県内市町村を構成員とする団体、国内競技連盟（NF）

[補助率等]

- ・県外又は海外から 500 名以上の宿泊又は 1 万名以上の来訪が見込まれる大規模な大会
開催経費の 1/4 以内（20,000 千円上限）
- ・県外又は海外から、100 名以上の宿泊又は 300 名以上の来訪が見込まれる大会
開催経費の 1/4 以内（10,000 千円上限）

(3) パラリンピック選手のキャンプ受入体制整備事業補助金 18,000 千円

国内外のトップ選手等との交流会等の開催やモデルキャンプの実施に要する経費に対する補助金。

[補助対象] 市町村又は県内市町村を構成員とする団体

[補助率] 1/2（補助限度額：交流会 1,000 千円、モデルキャンプ 3,000 千円）

(4) 千葉県スポーツコンシェルジュ運営事業 24,500 千円

[主な業務]

- ・競技施設や宿泊施設をパッケージ化したキャンプ候補地情報の提供
- ・県内市町村が誘致活動を行うにあたっての相談対応及び必要なノウハウの提供
- ・キャンプ候補地の視察アテンド
- ・スポーツツーリズムに対応した各種相談

平成 27 年度に誘致に成功した 車椅子バスケットボール アジア・オセアニアチャンピオンシップ
(平成 27 年 10 月 千葉市)



総合スポーツセンター武道館空調設備等整備事業

予算額 425,000千円 (H27 14,130千円)

1 事業の目的・概要

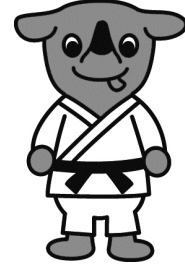
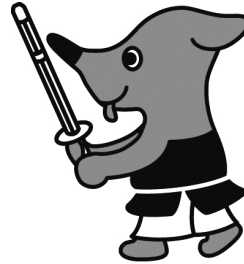
総合スポーツセンター武道館について、東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ誘致を進めるにあたって、新たに空調設備等の整備を行います。

2 事業内容

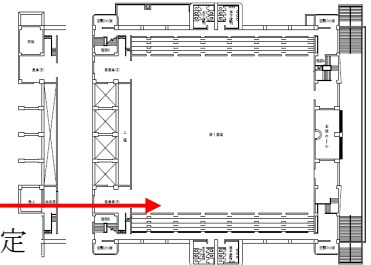
(1) 事業期間 平成27～29年度

(2) 28年度事業内容

- ・ 第1 道場空調設備整備 344,000 千円
- ・ 屋根防水工事 20,000 千円
- ・ 床改修工事 61,000 千円

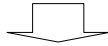


2階平面図



平成29年4月供用開始予定

平成27年度 実施設計



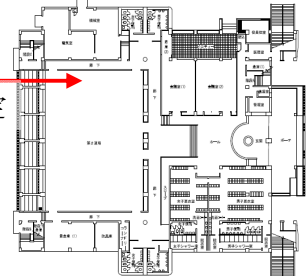
平成28年度 空調工事(1期) 第1 武道場



平成29年度 空調工事(2期) 第2 武道場他

平成30年4月供用開始予定

1階平面図



平成32年度 東京オリンピック

・パラリンピック開催

武道館の現状



〔施設概要〕

構 造：鉄筋コンクリート造2階(昭和56年築)
 延床面積：7,445㎡(第1・2道場、会議室等)
 収容人員：624名

担当課・問い合わせ先
 教育庁教育振興部体育課
 043-223-4106

総合スポーツセンター野球場耐震・大規模改修事業

予算額 7,000千円
(債務負担行為 55,000千円)

1 事業の目的・概要

老朽化し、耐震性の不足する総合スポーツセンター野球場について、耐震改修等を行うとともに、施設機能を充実させるために必要な改修を行います。

2 事業内容

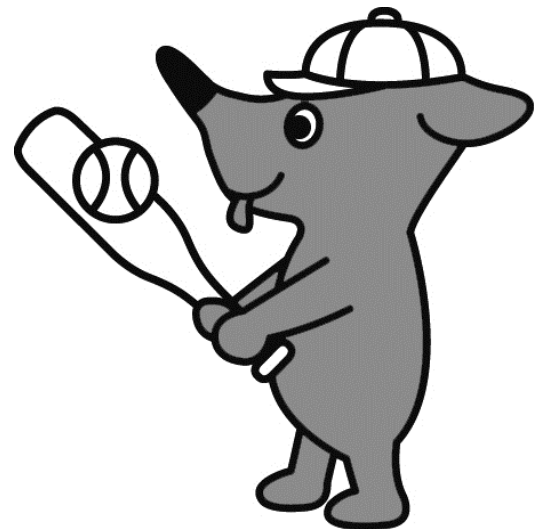
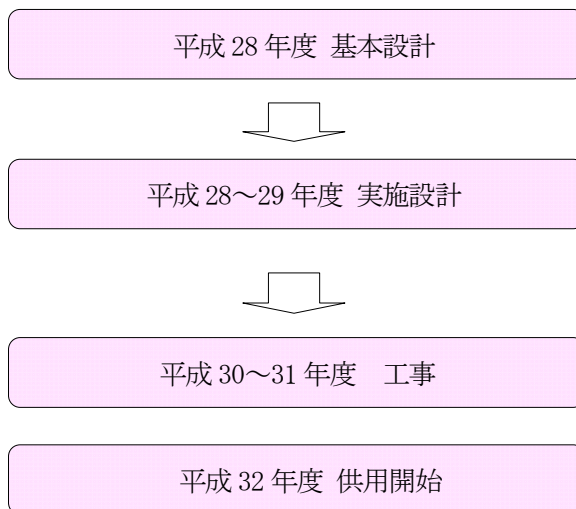
基本設計 7,000千円 (債務負担行為：実施設計 55,000千円)

3 整備内容

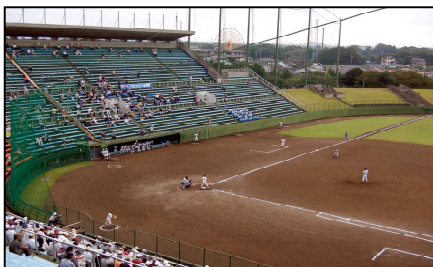
耐震改修、老朽化対応等改修、両翼・センターの延伸 等

4 事業期間

平成28～31年度



野球場の現状



[施設概要]

構 造：鉄筋コンクリート造2階（昭和43年築）
延床面積：3,575㎡、敷地面積23,400㎡（両翼92m中堅120m）
収容人員：27,000名

担当課・問い合わせ先
教育庁教育振興部体育課
043-223-4106

東京オリンピック・パラリンピック関連施設に関する貸付事業

予算額 300,000千円 (H27 300,000千円)

[特別会計市町村振興資金]

1 事業の目的・概要

東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ誘致に向けて市町村が実施する競技施設の整備等を支援するため、市町村振興資金において、関連施設に係る無利子の貸付事業を行います。

2 事業内容

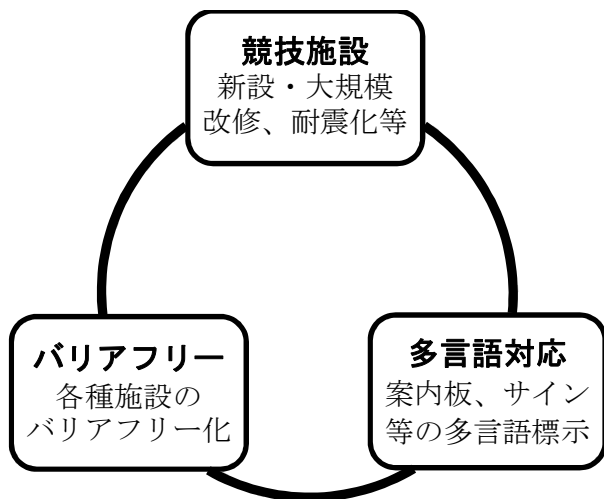
【貸付対象】東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ誘致を位置付けた基本方針を策定している市町村等が実施する、競技施設の整備、バリアフリー化、多言語対応

【貸付利率】無利子

【貸付対象年度】6年間（平成27年度から平成32年度）

<市町村振興資金貸付事業 一覧>

資金の種類		予算額 (千円)	貸付利率	充当率	貸付期間	償還方法
一般事業	公共施設又は公用施設の 建設事業等	1,000,000	財政融資資金 利率の1/2	70%	原則12年以内 (据置期間2年 以内)	元利均等 年賦償還
特別事業	東京オリンピック・パラリンピック 関連施設等整備事業	300,000	無利子	100%		
	防災施設等整備促進事業	400,000	無利子			
	市町村合併支援事業等	400,000	無利子 等			
計		1,100,000				
合計		2,100,000				



担当課・問い合わせ先

総務部市町村課

043-223-2131

訪日観光客への観光宿泊施設・商店街のおもてなしの向上

予算額 20,000千円 (H27 20,000千円)

1 事業の目的・概要

東京オリンピック・パラリンピックに向け、世界から多くの外国人の方が訪れることから、県内の観光・宿泊施設の経営者や従業員を対象に研修会を開催するとともに、商店街による接客力の向上等の取組みを支援することにより、オールちばでのおもてなし力の向上を図ります。

2 事業内容

(1) 海外観光ゲストへのおもてなし力の向上事業 10,000千円

ア 「おもてなしの心」向上研修（経営者・従業員対象）

- ・「おもてなしの心」の考え方
- ・現場で行われている「おもてなし」の具体的な実践方法 等

イ 「おもてなしスキル」向上研修（従業員対象）

- ・異文化理解（ハラル対応など）
- ・外国語による接客研修（ロールプレイングなど） 等

(2) 訪日観光客商店街おもてなし事業 10,000千円

ア 事業実施団体

商工会・商工会議所、商店街団体

イ 補助対象事業

- ・訪日観光客おもてなし講習会
- ・多言語に対応した商店街ガイド（アプリ）の作成 等

ウ 補助対象経費

専門家謝金、印刷製本費、会場借上費、委託料 等

エ 補助率

1 / 2 以内 （限度額 3,000 千円）



外国人観光客への接客のイメージ

担当課・問い合わせ先

- (1) 商工労働部観光企画課
043-223-2419
- (2) 商工労働部経営支援課
043-223-2787

東京オリンピック・パラリンピックに向けた受入体制の整備

予算額 18,500千円 (H27 19,400千円)

1 事業の目的・概要

東京オリンピック・パラリンピックに向け、世界から多くの外国人の方が訪れることから、外国語を併記した観光案内板の整備を進めるとともに、一定の外国語能力を有する方を対象とする、実践的なボランティア養成講座を開催します。

2 事業内容（28年度予定）

(1) 多言語観光案内板整備事業 10,000千円

日本語と英語を併記した観光案内板について、県共通仕様に改修します。

[実施箇所] 8箇所程度を想定

[観光案内板イメージ]



注) 白地に青文字（青色ピクトグラム）の2色で表記

反射：全面

材質：アルミ板

(設置場所等の状況により規格は異なる。)

(2) 外国語観光ボランティアガイド養成事業 1,500千円

座学研修及び現場研修を行う養成講座を実施します。

[実施地区] 3地区程度を想定

(3) 通訳ボランティア養成事業 7,000千円

○通訳ボランティア養成検討会議の設置

通訳ボランティアの活用体制を構築するため、市町村関係団体、県内大学関係者等による検討会議を実施します。

[検討内容]

- ・養成・登録後の通訳ボランティアの活用方法について
- ・キャンプ地やオリンピック・パラリンピック期間中の活用方法について

○通訳ボランティア養成研修

実際に通訳ボランティアとして活躍する人材を養成するための講座を実施します。

[講座の内容]

- ・通訳ボランティアの心構え
- ・ロールプレイング 等

担当課・問い合わせ先

(1) (2) 商工労働部観光企画課

043-223-2419

(3) 総合企画部国際課

043-223-2392

外国人観光客誘致のための公衆無線LAN環境整備事業

予算額 100,000 千円 (H26 繰越 100,000 千円)

1 事業の目的・概要

東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、今後多くの外国人観光客が本県を訪れることが見込まれます。

外国人観光客の利便性を向上させ、本県の観光地としての魅力を高めるため、県内の公衆無線LAN環境の整備に対する助成を行い、外国人観光客が利用する施設等への整備促進を図ります。

2 事業内容

(1) 補助対象：公衆無線LAN環境の整備に係る費用

事業主体が策定した整備計画に基づき実施する事業に対し補助します。

(2) 事業主体：市町村、市町村観光協会等で構成される協議会、宿泊施設事業者等

(3) 補助率：総経費の2/3 以内

(4) 補助上限額：1 団体あたり 5,000 千円

公衆無線LAN環境を整備することにより、どこからでも
千葉の魅力情報が収集可能



担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

国ごとの嗜好性を踏まえた周遊コースの作成及びプロモーション事業【新規】

予算額 15,000千円

1 事業の目的・概要

東京オリンピック・パラリンピックに向けて、今後増加が見込まれる外国人観光客を誘致するため、平成27年度におけるSNSを活用した外国人観光客ニーズ・動向調査※の結果を踏まえ、国ごとの嗜好性を踏まえた外国人向け周遊コースを作成するとともに、海外の商談会等でPRするためのプロモーションビデオ等を作成します。

※SNSを活用した外国人観光客ニーズ・動向調査について

FacebookやツイッターなどのSNSの内容から、国別の嗜好性のほか、日本の旅行先での行動パターン、観光地や食べ物に対する感想などを分析するための調査を27年度に実施（～H28.3）。
 [対象国] 韓国、台湾、中国、アメリカ、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、フランスの11か国

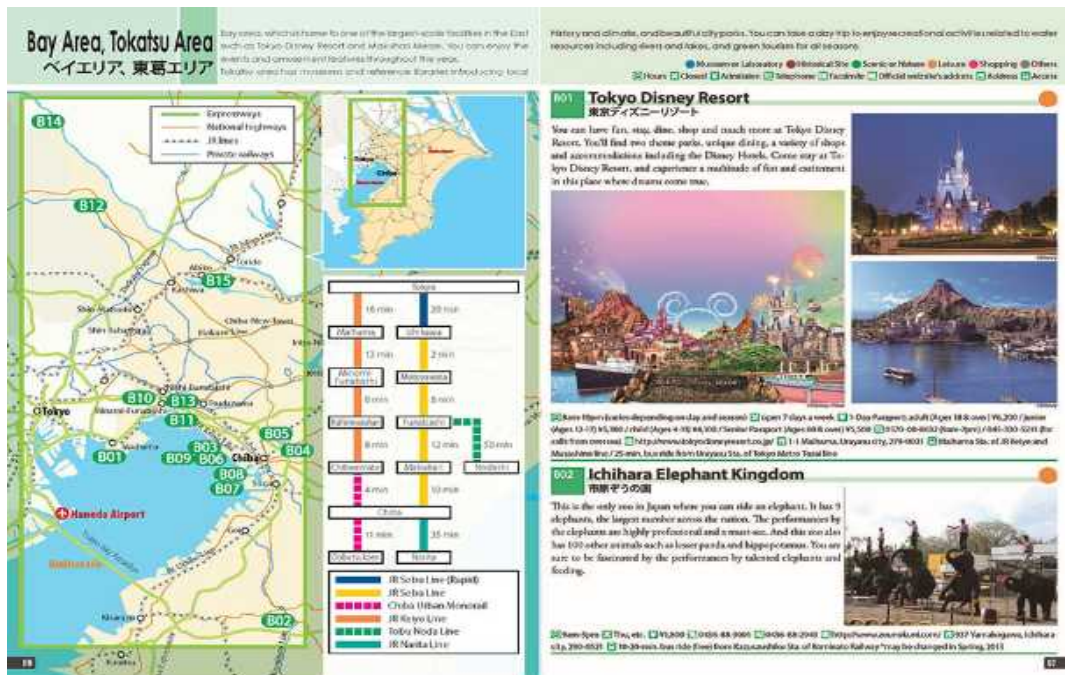
2 事業内容

(1) 周遊コースの作成

成田空港や幕張メッセだけでなく、県内を幅広く周遊し、観光施設、自然、歴史・文化、食など、千葉の多様な魅力に触れられるよう、オリジナルの周遊コースを作成

(2) PR資材の作成

海外の国際観光展や商談会、訪日教育旅行の誘致等の際に、周遊コースをPRするためのプロモーションビデオとガイドブックの作成



(コース紹介イメージ)

担当課・問い合わせ先
 商工労働部観光企画課
 043-223-2419

東京オリンピック・パラリンピックアスリート強化・支援事業

予算額 115,000千円 (H27 115,000千円)

1 事業の目的・概要

2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックに、本県選手を1人でも多く輩出するため、ジュニア世代の選抜選手の競技力を強化する取組に対して助成するとともに、障害者競技組織の体制整備や障害者アスリートを強化する取組へ助成します。

2 事業内容

(1) 対象

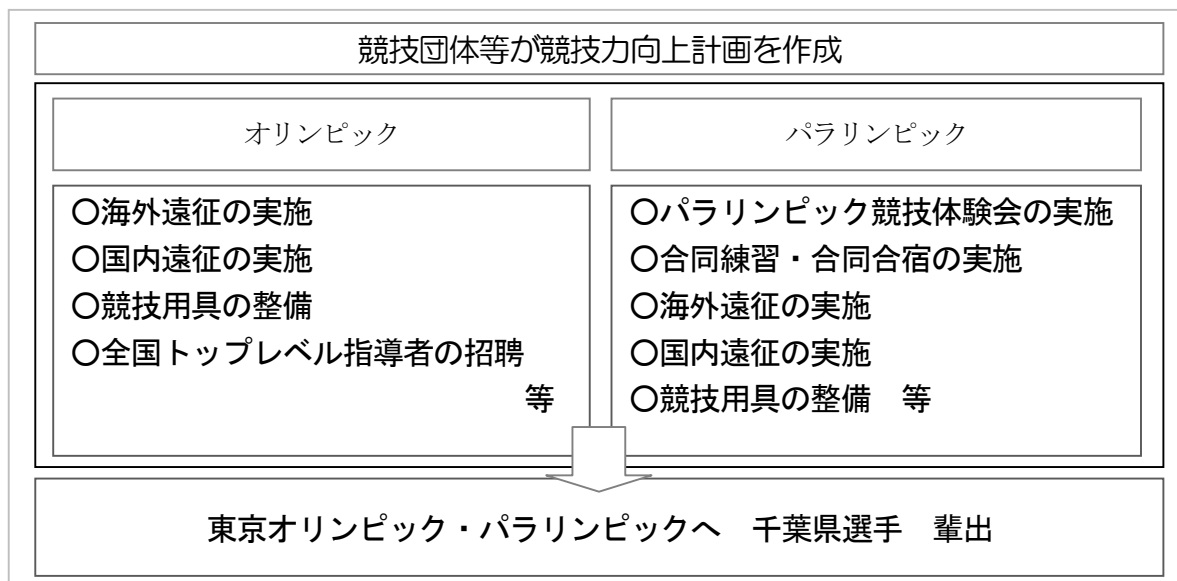
- ・東京オリンピック実施 28 競技のジュニア世代選抜選手 (平成 28 年度 : 14 歳～24 歳)
- ・東京パラリンピック実施 22 競技の選抜選手 (平成 28 年度 : 12 歳以上)

(2) 強化期間

2014年 (平成 26 年) ～ 2018年 (平成 30 年) : 5 年間

(3) 実施内容

競技力向上計画に基づく下記の取組に対して助成 補助率 10/10～1/2



担当課・問い合わせ先

教育庁教育振興部体育課 043-223-4104

健康福祉部障害福祉課 043-223-2335

東京湾アクアライン料金割引事業

予算額 500,000千円 (H27 500,000千円)

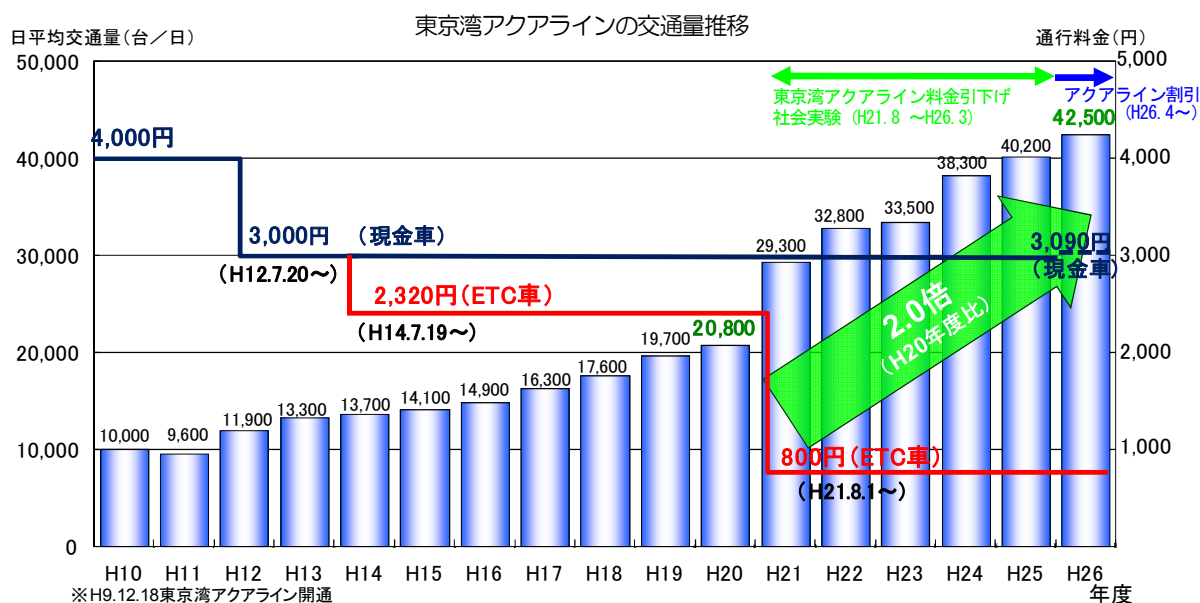
1 事業の目的・概要

東京湾アクアラインの交通量は、料金引下げ前の平成20年度に比べて、平成26年度は2.0倍に増加し、アクアラインを活用した「人」「もの」の流れがますます活発化しています。

地域経済の活性化、首都圏の交流・連携等を通じ、千葉県のパテンシャルをさらに高めるため、東京湾アクアライン通行料金の引下げを継続します。

2 事業内容

E T C車を対象に普通車800円など、全日・全車種について引下げを継続します。



通行料金引下げによるストック効果

- アクアライン交通量の増加 (H20 年度比)
 - ・平成26年度の交通量は2.0倍に増加
20,800台/日⇒42,500台/日
- アクアライン着岸地における人口増加 (H20 年比)
 - ・木更津市：平成26年は5.7%増加
124,812人⇒131,979人
 - ・袖ヶ浦市：平成26年は2.3%増加
59,529人⇒60,883人
- 大型商業施設の進出
 - ・約400店舗が営業
 - ・約5,100人の雇用を創出



東京湾アクアライン

担当課・問い合わせ先
 県土整備部道路計画課
 043-223-3287

ちばアクアラインマラソン開催事業

予算額 120,000千円 (H27 46,000千円)

1 事業の目的・概要

スポーツを通じた健康増進や体力向上の促進と、千葉県が有する様々な魅力の発信のために、東京湾アクアラインを活用した「ちばアクアラインマラソン2016」を開催します。

2 事業内容

(1) 開催日時 平成28年10月23日(日) 9:55~16:00

スタート 9:55 車いすハーフマラソン

10:00 マラソン、ハーフマラソン

(2) 種目等

種目※1	コース※2	制限時間※3	定員
マラソン (42.195km)	潮浜公園前(木更津市)～木更津金田IC～海ほたる～三井アウトレットパーク木更津～袖ヶ浦市役所～袖ヶ浦公園～ほたる野～清見台～旧木更津市役所	6時間	12,000人
ハーフマラソン (21.0975km)	潮浜公園前(木更津市)～木更津金田IC～海ほたる～三井アウトレットパーク木更津～牛込漁港	3時間10分	5,000人
車いすハーフマラソン (21.0975km)		1時間	(車いすハーフマラソン10名程度含む)

※1 車いすハーフマラソンを新設

※2 全ての種目において、強風等により東京湾アクアライン橋梁部が走行不能と実行委員会が判断した場合は、東京湾アクアライン連絡道を使用したコースに変更する。ただし、ハーフマラソン、車いすハーフマラソンは19kmのコースに変更する。

※3 各種目のスタート号砲から計測

(3) 募集等

○募集要項発表

平成28年2月中旬

○募集期間

平成28年4月5日(火)正午から

平成28年4月26日(火)午後5時まで

(4) その他

○テレビ放映を予定

○千葉の魅力発信のため、大会当日を始めとした各種イベントを実施予定

担当課・問い合わせ先
教育庁教育振興部体育課
043-223-4103

<コースマップ>



スタート
潮浜公園(木更津市)
車いすハーフマラソン
マラソン
ハーフマラソン

フィニッシュ
旧木更津市役所
マラソン

マラソンランナー優待キャンペーン

予算額 20,000千円

1 事業の目的・概要

「ちばアクアラインマラソン」を契機として、千葉県の魅力を知ってもらい、県内への誘客を図るため、参加ランナーを対象に、本事業に協賛する県内宿泊施設において、夏休みシーズンから利用できる宿泊優待券を配付します。

2 事業内容

(1) 対象

本事業に協賛する県内宿泊施設の宿泊料金等の一部を補助

(2) 優待券利用期間

平成28年8月から

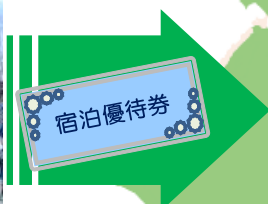
(3) 優待券の内容

- ・ 4,000円分の宿泊優待券を「ちばアクアラインマラソン」参加者に配付
- ・ 1枚につき4名まで利用可能（最大16,000円のご優待）

「宿泊優待券」を使って千葉へ



ちばアクアラインマラソンランナー(前回大会)



泊って観光！



屏風ヶ浦／銚子市



極上サバ料理



波の伊八めし

泊ってグルメ！

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

ちばアクアラインマラソン開催に伴うPR事業

予算額 40,000千円

1 事業の目的・概要

「ちばアクアラインマラソン」の開催に伴い、ランナーやランナーの同行者・応援者等に千葉の魅力を知らせてもらうため、千葉県の観光物産展や、物産品が当たる抽選会、農産物や飲料の配布などを通じて、本県観光・物産・農林水産物のPRを実施します。

2 事業内容

(1) 千葉県の観光物産展の開催及び千葉県観光のPR 18,000千円

イベント会場での観光物産展やマラソンコースの沿道におけるランナーへの応援、物産品の提供を通じて、観光・物産のPRを実施します。

(2) 大会来場客及び観光PRの向上に向けた抽選会 2,000千円

大会に参加するランナーに同行する応援者等が参加できる抽選会を実施し、本県観光の魅力をPRします。

(3) アクアラインマラソンのPR大使を活用した観光情報発信事業 10,000千円

PR大使の発信力を活用して、県内観光地情報、アクアラインマラソン、プレイベント等の情報を発信します。

(4) 農産物や飲料の配布、県産農林水産物のPR 10,000千円

ランナーに県産農産物や飲料を配布するほか、プレイベント等で県産農林水産物のPRを実施します。



沿道での物産PRの様子
(前回大会)

担当課・問い合わせ先

商工労働部観光企画課

043-223-2419

商工労働部観光誘致促進課

043-223-2484

農林水産部流通販売課

043-223-3085

観光プロモーション事業

予算額 81,825千円 (H27 101,000千円)

1 事業の目的・概要

ちばプロモーション協議会による全県統一キャンペーンや、季節に応じた観光プロモーションを展開します。また、近年増加している他県からの教育旅行のさらなる誘致に取り組みます。

2 事業内容

(1) ちばプロモーション協議会による観光キャンペーン

県・市町村・観光事業者のみならず、企業・NPO・大学など様々な主体が参加する「ちばプロモーション協議会」が中心となり、オール千葉県での観光プロモーションを展開します。会員相互の連携を活かした全県統一プロモーション活動やおもてなし力向上に向けた運動などを実施します。

(2) テレビ・ラジオ等を活用した情報発信

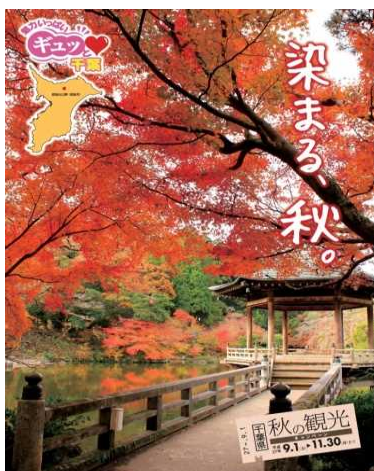
県内観光の魅力を広く紹介するため、集客宣伝効果が高く、速効性の高い、テレビやラジオなどの放送メディア等を活用した情報発信を実施します。

(3) 各種ガイドブックの作成

季節に応じた観光キャンペーンに合わせ、旬の観光情報を発信するため、観光ポスターや観光パンフレット、ガイドブックなどを定期的に発行し、首都圏の主なサービスエリアやJRの主要駅、県内道の駅等に配布します。

(4) 教育旅行誘致事業

県外の学校・教育委員会、旅行会社など教育旅行関係者を対象としたモニターツアーを実施します。また、県内の市町村や観光事業者等でキャラバン隊を構成し、県外の学校・教育委員会、旅行会社等を訪問し、本県への修学旅行の誘致促進を図ります。



秋の観光キャンペーンポスター



東北圏における観光物産展 (JR 仙台駅)

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

成田空港と県内観光地を結ぶ高速バス実証運行事業

(地方創生加速化交付金事業 2月補正分)

予算額 46,875千円 (H26 100,000千円)

1 事業の目的

秋の観光シーズンに、成田空港からの高速バスが運行されていない県内観光地へバスを低廉な利用料金により運行し、潜在的な需要を掘り起こすことで新たな観光ルートとして認知度を高めるとともに、民間事業者の参入を促し、成田空港利用客の県内観光地へのアクセス改善を目指します。

2 事業の概要 (想定)

(1) 運行期間

平成28年9月～11月のうち
45日間程度

(2) 運行ルート

銚子ルート4便 (上回り、下回り各2便)
鴨川ルート3往復 (6便)

(3) 利用方法

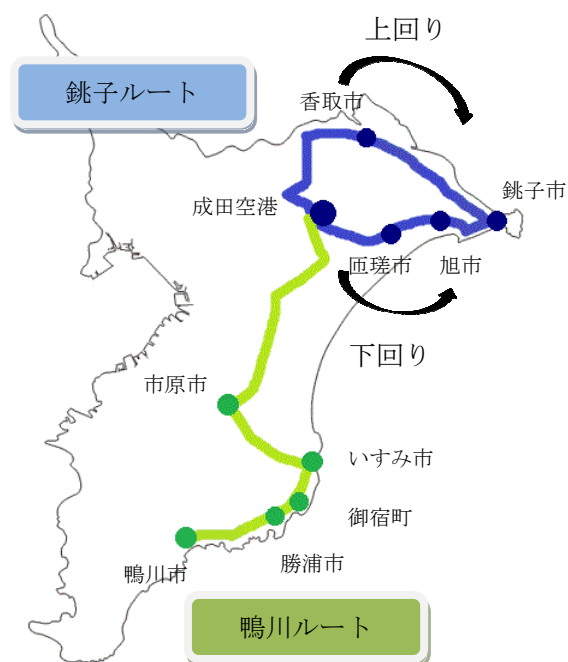
専用ホームページを開設し、バスの運行に関する案内や利用特典の紹介等を行うとともに、乗車予約ができるようにします。

(4) 市町村との連携

事業参加市町村と連携し、バス利用者に対する特典の提供や停留所からの二次交通の充実等により利用者の増加を図ります。

(5) 検証の実施

バスの利用実績や利用者アンケートの分析等により、事業効果や実証運行区間の本格運行の可能性等を検証します。



担当課・問い合わせ先
総合企画部交通計画課
043-223-2062

鉄道を活用した周遊観光プロモーション事業【新規】

(地方創生加速化交付金事業 2月補正分)

予算額 60,000千円

1 事業の目的・概要

県内での新たな観光需要等を掘り起こすため、鉄道事業者、市町村、観光事業者等と連携し、フリー切符など鉄道を活用した県内周遊プロモーションを実施します。

2 事業内容

(1) 県内周遊フリー切符の販売

県内主要路線やローカル線が乗り放題となる切符の販売

※切符の販売に合わせて、沿線市町村が様々なサービス（観光施設の割引・買い物クーポン券の配布等）を実施

主な誘客エリア：東総、九十九里、南房総エリア

販売期間：秋（予定）

有効期間：2日間

(2) 沿線の観光スポットのサービスを組み合わせた鉄道切符の販売

鉄道切符に沿線の観光施設や飲食店などのサービス券を組み合わせた、気軽に「鉄道＋街歩き」が楽しめる切符の販売

対象路線：県内都市部路線

主な誘客エリア：東葛飾、北総、ベイエリア

販売期間：夏～早春（予定） ※販売商品ごとに設定



梨狩り



地域グルメ堪能



紅葉散策



観光施設巡り

鉄道を活用した周遊観光のイメージ

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

千葉県道路公社有料道路の無料開放

(地方創生加速化交付金事業 2月補正分)

予算額 398,000千円

1 事業の目的・概要

秋の観光キャンペーンと合わせ、千葉県道路公社が管理する有料道路について、週末及び祝日の通行を終日無料とします。

2 事業期間

平成28年9月1日～平成28年11月30日(金・土・日・祝日)(予定)

3 対象路線(6路線)

東総有料道路、鴨川有料道路、千葉外房有料道路、東金九十九里有料道路、利根かもめ大橋有料道路、銚子連絡道路

※房総スカイライン有料道路(南房総地域交通円滑化対策事業として無料通行措置実施中)、九十九里有料道路(津波対策事業のかさ上げ工事により平成29年3月まで通行止め)の2路線を除く全路線



東京湾ツーリズム旅客船運航実証実験事業【新規】

(地方創生加速化交付金事業 2月補正分)

予算額 20,000千円

1 事業の目的・概要

東京湾での海上交通を活用した新たな魅力の創出や周遊観光ツアーの実施等を通じた広域交流を図ることを目的として、平成27年度に実施した研究結果を踏まえ、千葉市・船橋市と共同で旅客船による実証運航を行います。

2 事業内容

- 運航ルート 千葉港と有明を結ぶ航路
- 停泊場所 千葉みなと旅客船棧橋、船橋市高瀬町棧橋、船橋市浜町棧橋、有明棧橋
- 実施期間 1か月程度
- 船舶数 大型クルーザー2隻(定員50名/隻を想定)
- 期間中の企画(案)
 - ・停泊場所付近でのイベント
 - ・停泊場所付近での周遊観光ツアー
 - ・マリンスポーツ体験
 - ・夕刻からの工場夜景クルーズ、花火クルーズ等



担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

宿泊・滞在型観光推進事業

予算額 40,000千円 (H27 40,000千円)

1 事業の目的・概要

経済効果の高い宿泊・滞在型観光の促進を図るため、地域の観光資源を活用したモニターツアーや観光イベント、新たな観光コースの開発などの地域の取組に対し助成します。このうち、東京湾アクアライン・圏央道を活用した取組に対しては、引き続き、補助率を引き上げて支援を強化します。

2 事業の内容

(1) 補助対象団体

市町村（政令指定都市は除く）、市町村が構成員となる団体

(2) 補助対象事業

市町村等が主体となって取り組む事業として知事が認めた、観光客の宿泊・滞在の促進に資するソフト事業

(3) 補助率

1/2 以内（東京湾アクアライン・圏央道活用事業は 2/3 以内）

(4) 補助限度額（1 事業あたり）

ア 複数市町村域内での取組

5,000 千円（東京湾アクアライン・圏央道活用事業は 6,000 千円）

イ 単独市町村域内での取組

2,000 千円（東京湾アクアライン・圏央道活用事業は 2,500 千円）



- まちぐるみおもてなし推進事業（東庄町他）
 - ・ 天保水滸伝ゆかりの地やいちご狩りなどを回るモニターツアーを実施し、好評を得た。

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

北関東・南東北地域や近都県からの観光誘客プロモーション事業

予算額 16,500千円 (H27 19,000千円)

1 事業の目的・概要

アクアライン及び平成28年度に開通予定の圏央道を活用した県内観光の促進を図るため、北関東・南東北地域からの団体バスツアーへの優待プロモーションやPRイベント等の観光プロモーションを実施します。

2 事業内容

(1) 圏央道「境古河～つくば中央」間の開通を活用した観光プロモーション

圏央道「神崎～大栄」間の開通や平成28年度に開通予定の「境古河～つくば中央間」の開通でアクセス性が向上する、北関東・南東北地域からの誘客を図るため、団体バスツアーを対象とした観光施設等で使用できる割引クーポン券等の配布や、「近くなった千葉県」をアピールする観光PRイベントを高速道路サービスエリア等で実施します。

(2) アクアライン及び圏央道を活用した優待パンフレットの作成

県が実施する夏・秋及び早春の観光キャンペーンに合わせ、観光施設等の優待情報を掲載したパンフレットを作成・配布することにより、キャンペーン時期の観光客の増加を図ります。



優待パンフレット

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

期間限定アンテナショップ事業

予算額 20,000千円 (H27 20,000千円)

1 事業の目的・概要

県内各市町村による千葉の特産品販売、観光PRなど、千葉の魅力をまるごと東京に持ち込んだ千葉県アンテナショップを1箇月間の期間限定で出店し、千葉県魅力を広く発信していきます。

2 事業内容

(1) 設置場所

都心（丸の内、銀座、日本橋等を想定）

(2) 設置期間

1か月間（11月頃を想定）

(3) 期間中の企画（案）

- ・観光PR
- ・県産品・県産農林水産物のPR・販売
- ・県内市町村の紹介 等

(参考) 27年度の実施状況

[開催期間] 平成27年11月21日（土）～平成27年12月19日（土）

[場 所] 東京シティアイパフォーマンスゾーン

（東京都千代田区丸の内2-7-2JPタワー・KITTE 地下1階）

[企画内容] 特産品販売、移住定住・企業誘致等相談カウンターの設置

ゆるキャラによる観光PR等のイベントの開催 など

[来場者数] 149,410人



(H27千葉県アンテナショップの様子)

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419

観光地魅力アップ整備事業

予算額 300,000 千円 (H27 200,000 千円)

1 事業の目的・概要

多くの観光客が利用する観光公衆トイレや駐車場、観光案内板等の設置・改修について、経費の一部を助成します。このうち、民間観光公衆トイレの整備に対しては、引き続き補助率を引き上げ、東京オリンピック・パラリンピックの開催等に向けて、さらなる整備の促進を図ります。

2 事業内容

(1) 観光公衆トイレ

ア 補助率及び補助限度額

- ①市町村施設：対象経費の2/3以内、上限10,000千円
- ②民間施設：対象経費の3/4以内、上限5,000千円

(2) 観光公衆トイレ以外の施設

ア 補助対象施設：駐車場、観光案内板、観光案内所

イ 補助率及び補助限度額：

- ①市町村が整備する場合：対象経費の2/3以内、上限10,000千円
- ②民間事業者が整備する場合：対象経費の1/2以内、上限5,000千円
(市町村による1/6補助と合わせて2/3以内)

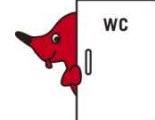


整備事例（館山市 H25 整備）



整備事例（栄町 H26 整備）

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光企画課
043-223-2419



県立施設トイレ改修事業

予算額 249,924千円

1 事業の目的・概要

県立施設のトイレについて施設の魅力向上を図るとともに、外国人観光客の受け入れ体制を強化するため、老朽化した設備の改修、洋式化等を行います。

2 事業箇所

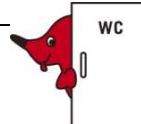
- (1) 自然公園施設等 6,785千円…自然公園施設、首都圏自然歩道 等
- (2) 都市公園・港湾施設 157,950千円…富津公園、千葉ポートパーク 等
- (3) 社会教育施設 28,189千円…さわやかちば県民プラザ、中央博物館
- (4) 総合スポーツセンター 57,000千円…体育館、サッカー・ラグビー場 等

トイレ改修のイメージ



担当課・問い合わせ先

- | | |
|--------------------------------|--------------|
| (1) 環境生活部自然保護課（自然公園施設等） | 043-223-2971 |
| (2) 県土整備部都市整備局公園緑地課（都市公園） | 043-223-3995 |
| 県土整備部港湾課（港湾施設） | 043-223-3830 |
| (3) 教育庁教育振興部生涯学習課（さわやかちば県民プラザ） | 043-223-4168 |
| 教育庁教育振興部文化財課（中央博物館） | 043-223-4127 |
| (4) 教育庁教育振興部体育課（総合スポーツセンター） | 043-223-4106 |



移住・定住促進事業

(地方創生加速化交付金事業 2月補正分を含む)

予算額 95,858千円 (H27 11,688千円)

1 事業の目的

移住・定住を促進し、本県人口の社会増につなげていくため、本県の居住地としての魅力を伝える情報発信に加え、移住・定住を希望する方を対象にした都内でのセミナー開催や、市町村などの関係機関と連携してのさまざまな体験モニターツアー等を実施します。

2 事業の概要

- (1) 総合的な情報発信・市町村支援 7,978千円
- ・都内でのセミナー開催や移住・定住関連の大規模イベントへのブース出展、雑誌広告等により、本県の魅力を伝える情報発信を行います。
 - ・市町村移住・定住窓口職員の研修会を実施します。

- (2) 体験モニターツアー・農林水産業就業相談・研修
- 農作業や里山活動を体験するモニターツアーを実施するほか、農林水産業への就業を本格的に考える方を対象にした相談窓口設置や研修等も行います。
- ①農業体験主体のモニターツアー 6,500千円
 - ②新規就農者向け相談窓口設置・研修会 15,780千円
 - ③プロ農家での新規就農者向け長期研修 6,600千円
 - ④里山での農林業体験と地域住民交流 10,000千円

- (3) 民間企業への就業支援
- 現地への宿泊を伴う観光産業等での就労・生活体験や、雇用の場の確保のための企業誘致等を実施します。
- ①民間企業での就労・生活体験 24,000千円
 - ②空き公共施設等を活用した企業進出支援 25,000千円



移住相談会の様子



農作業体験ツアーの様子

※ (1)のうち4,188千円(移住・定住関連団体年会費)のみ当初予算分。他は2月補正分。

担当課・問い合わせ先

(1)、(2)①	総合企画部政策企画課	043-223-2202
(2)②、③	農林水産部担い手支援課	043-223-2904
(2)④	農林水産部森林課	043-223-2951
(3)①	商工労働部雇用労働課	043-223-2740
(3)②	商工労働部企業立地課	043-223-2422

ちばへの転職支援事業

(地方創生加速化交付金事業 2月補正分を含む)

予算額 92,000千円

1 事業の目的・概要

県内外からの転職・移住希望者に対するしごとや暮らし情報の提供をはじめ、プロフェッショナル人材(※)の県内中小企業への転職の促進や「お試し就業」に対する助成を実施し、県内への転職・移住を促進します。

※プロフェッショナル人材…都市圏の大企業の勤務経験者等で、新たな商品・サービスの開発、その販路開拓や、個々のサービスの生産性向上など具体的な取組を通じて、企業の成長戦略を具現化していく人材。

2 事業内容

○「地域しごと支援センターちば」の運営 30,000千円(加速化交付金事業)

県内のしごと情報や住宅、医療、教育などの暮らしに関する情報を一元的に収集・提供し、県外からの転職や県内就職を希望する若年者等の県内企業への就労を支援します。

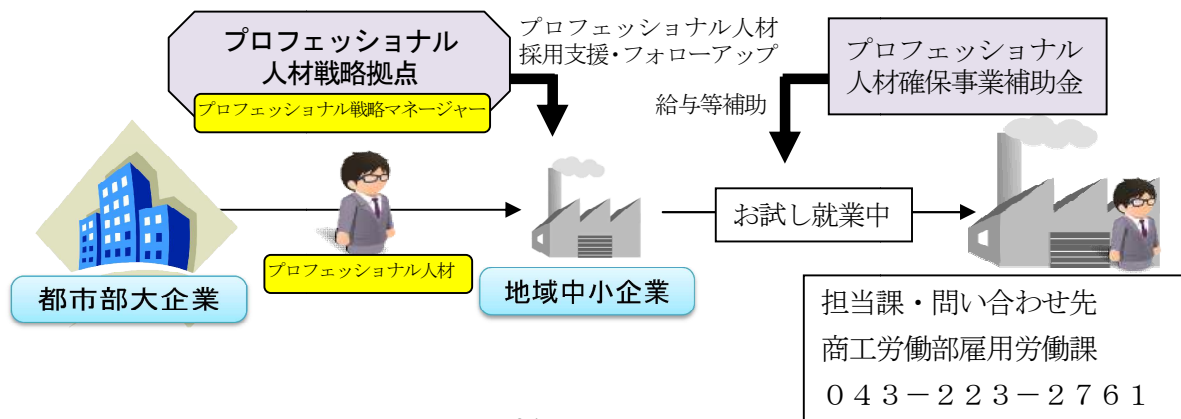
○「プロフェッショナル人材戦略拠点」の運営 52,000千円(加速化交付金事業)

県内中小企業の新たな成長と地域経済の活性化を図るため、プロフェッショナル人材戦略マネージャーを中心とした戦略拠点を設置し、企業に対し新商品開発や新たな販路の開拓など、「攻めの経営」への転換意欲を喚起するとともに、その実現のため必要となるプロフェッショナル人材の県外からの採用を支援します。

○プロフェッショナル人材確保事業補助金 10,000千円

プロフェッショナル人材戦略拠点と連携し、県内中小企業がプロフェッショナル人材を県外から採用する際に、お試し就業中の期間(最長6ヶ月)に要する給与等の経費の一部(補助率1/2、最大250万円)を助成します。

【プロフェッショナル人材関係の事業イメージ】



外国人観光客向けプロモーション事業

予算額 31,032千円 (H27 24,950千円)

1 事業の目的・概要

昨年の訪日外国人旅行者数は1,900万人を超え、今後も更なる増加が期待できることから、成田空港を擁する優位性等を活かして外国人観光客を積極的に誘致するため、海外で開催される国際観光展でのPRや観光ミッション団の派遣などを行います。

2 事業内容

(1) 東アジア・東南アジアに対するプロモーション事業

訪日観光客の増加が著しい東アジア・東南アジアを対象に、現地での国際観光展への出展、官民一体となった観光ミッション団の派遣、現地旅行業者の県内への招請等を行います。

(2) 国内インバウンド商談会参加事業

国内で開催されるインバウンドの商談会に出展し、県内の自治体や観光事業者とともに海外の旅行業者等との商談を行い、魅力的な旅行商品の造成を目指します。

(3) 海外の大学生モニターを活用した情報発信事業

千葉県魅力を広く海外に発信するため、モニターとして県内観光地を巡ってもらった海外の大学生と一緒に、現地の国際観光展等に出展し、千葉県の魅力をPRします。

<参考>

千葉県内の外国人延べ宿泊者数（平成26年）

約265万人泊（対前年比 29.9%増）

（観光庁『宿泊旅行統計調査』より：従業者数10名以上の施設を集計したもの）



台湾の国際観光展での本県観光PR



国内でのインバウンド商談会

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

世界に向けた千葉の魅力発信事業

予算額 45,700千円 (H27 54,000千円)

1 事業の目的・概要

千葉の様々な魅力を直接的かつ継続的に海外に向けて発信するため、イメージアップ動画の制作・放映、海外のメディア等を活用したプロモーション、県内在住の外国人や日本駐在の各国特派員などを通じた情報発信などを行います。

2 事業内容

○海外のメディア等を活用したプロモーション

海外における屋外広告やイベント出展等により、千葉の魅力を発信し、千葉県の認知度向上とイメージアップを図ります。

○草の根情報発信推進事業

県内在住等の外国人をチーバくん大使に任命し、自ら体験した千葉の魅力を、生活実感を込めて母国語のブログ等で発信していただきます。

○外国プレスを活用した海外への情報発信事業

在京の特派員を対象としたプレスツアーの実施やウェブサイトへの情報提供を通じ、観光・イベント情報等を海外に発信します。

○海外現地メディアを活用した情報発信による千葉の魅力発信事業

通信社等が提供するプレスリリースサービスを活用し、観光や農林水産物のPR活動などについて、海外メディア等に直接、情報を発信します。

○成田空港ターミナルビルへの歓迎メッセージの掲出

成田国際空港を利用する外国人旅行者などに対して、千葉県の知名度向上を図るため、空港内に歓迎メッセージを掲出します。

○イメージアップ動画制作・放映

千葉県の持つ景観や観光施設、歴史・文化、食、イベントなどを撮影し、それらを基にプロモーション映像や番組を制作して、世界に向けて発信します。



チーバくん大使ツアー（千葉市地方卸売市場）



海外でのイベント出展（台湾）

担当課・問い合わせ先
総合企画部国際課
043-223-2392
総合企画部報道広報課
043-223-2252

海外メディアを活用した観光情報発信事業

予算額 24,600千円 (H27 26,600千円)

1 事業の目的・概要

海外から千葉県への更なる誘客に向け、旅行雑誌やガイドブック、テレビ制作会社、インターネットメディア等を通じた観光情報の発信を行うとともに、海外の旅行会社による訪日旅行商品の造成を促します。

2 事業内容

(1) 対象国(地域)

台湾、タイ、マレーシア(予定)

(2) 主な事業

- ・ 海外メディア(旅行雑誌、ガイドブック、インターネットメディア等)の招請、取材、現地旅行雑誌等への記事の掲載
- ・ 海外テレビ制作会社の招請、撮影取材、現地での放映

海外メディアの取材風景



マレーシアのテレビクルー
【成田市新勝寺参道の飲食店】



タイ王国の旅行雑誌等
【千葉市内の飲食店】

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

「世界に飛び出せ千葉の農林水産物」輸出促進事業

予算額 34,000千円 (H27 22,200千円)

1 事業の目的・概要

海外への農林水産物の輸出を新たな販路の一つと位置付け、輸出に取り組む生産者・団体への支援や、海外でのフェアや見本市等において積極的な販売促進活動を実施し、県産農林水産物の輸出促進を通じた生産者・団体の経営基盤の強化を図ります。

平成 28 年度は、海外 P R やバイヤー招へい、輸出に取り組む生産者等への支援を大幅に拡充し、県産農林水産物の輸出の一層の促進を図ります。

2 主な事業内容

(1) 県産農林水産物の海外 P R 9,000 千円 (H27 7,200 千円)

県産農水産物の輸出拡大・定着を図るため、海外の小売店で継続して千葉県フェアを開催します。

平成 28 年度は、新たにシンガポールでのフェアの開催を予定しています。

(2) バイヤー招へい商談会の開催 5,400 千円 (H27 4,400 千円)

梨やサツマイモなどの県産農産物や、水産物の販路拡大を図るため、輸出を行う国のバイヤーを産地に招へいして商談会や産地視察を行い、生産者・団体の輸出の取組を支援します。

平成 28 年度は、新たにアラブ首長国連邦からバイヤーの招へいを予定しています。

(3) 輸出に取り組む生産者団体への助成 19,116 千円 (H27 9,116 千円)

①千葉の農林水産物輸出促進事業 15,026 千円 (H27 5,026 千円)

海外販路開拓に取り組む生産者団体等が行う、海外での販売促進活動や、輸向向けの商品開発・輸出環境整備等に助成します。

近年の補助要望の増加を踏まえ、平成 28 年度は事業費を大幅に増額して支援します。

②千葉ブランド農水産物・食品輸出協議会への助成 4,000 千円 (H27 4,000 千円)

県内農林水産事業者・食品企業等で構成する同協議会が行う、海外での見本市や商談会への出展、輸出実務の支援に対し助成します。



タイでの千葉フェア



タイのバイヤーによる産地視察

担当課・問い合わせ先
農林水産部流通販売課
043-223-3086

訪日教育旅行誘致事業

予算額 30,300千円 (H27 21,000千円)

1 事業の目的・概要

知事のトップセールス等により、近年増加しつつある海外からの教育旅行をさらに拡大するため、台湾及びマレーシア等の教育旅行説明会等に参加するとともに、教育旅行関係者を招き、県内の教育旅行の素材となる施設等を視察してもらうなど、積極的な誘致活動を展開します。

2 主な事業内容

(1) 教育旅行プロモーション事業

海外で開催される教育旅行説明会等に参加するとともに、海外の学校と県内の学校の交流を支援します。

(2) 教育旅行関係者招請事業

海外の教育旅行関係者を本県に招き、県内の観光地や学校の視察をしてもらうことで、今後の誘致につなげます。

(3) 教育旅行資料作成事業

訪日教育旅行を誘致するためのパンフレット等を作成し、海外でのプロモーションに活用します。

※ 平成 27 年度の実績 (H28. 1. 31 現在)

海外からの訪問学校数 29 校 (平成 26 年度 19 校、平成 25 年度 12 校)
(姉妹校及び姉妹都市交流等は含まない)



台湾の高校生生の浴衣の着付け体験
(木更津東高等学校)



台湾での教育旅行説明会

担当課・問い合わせ先
商工労働部観光誘致促進課
043-223-2484

(仮称) 千葉県国際戦略策定事業【新規】

予算額 9,031千円

1 事業の目的・概要

県内企業の市場開拓のための海外展開支援や農産物等の輸出促進、外国人観光客の誘致、文化・スポーツでの国際交流など、県の施策における海外との関わりが深まっていることから、今後も本県の強みを活かした施策を展開していく際の方向性を示す、国際戦略を策定します。

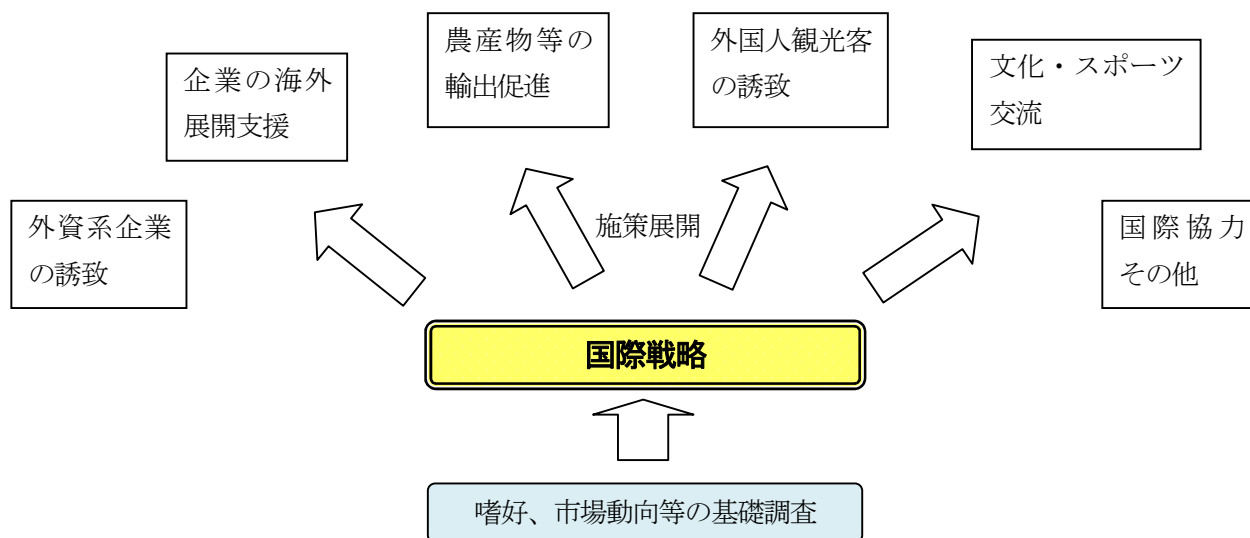
2 事業内容

・国際戦略策定のための基礎調査

各国・地域における嗜好・習慣及び市場等動向や芸術文化・スポーツへの興味・関心等に関する調査を実施します。

・国際戦略策定懇談会の運営

基礎調査結果を踏まえ、国際戦略の策定にあたり、有識者等から意見を伺います。



担当課・問い合わせ先
総合企画部国際課
043-223-2392

中小企業振興資金

予算額 190,000,000千円 (H27 190,000,000千円)

1 事業の目的・概要

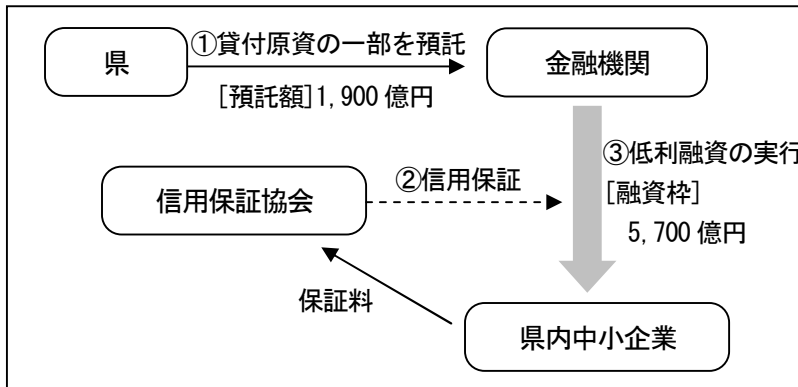
中小企業の経営基盤の安定に必要な資金を円滑に提供するため、金融機関等と協力して、県内の中小企業に対して低利融資（制度融資）を行います。

景気の回復に伴う中小企業の積極的な設備投資等を支援するため、平成28年度も過去最大の融資枠を継続します。

2 事業内容

[融資枠] 5,700億円 (H27 5,700億円)

[事業のしくみ]



①県は、金融機関に貸付原資の一部を無利子で預託し、融資利率の低減を図ります。

②信用保証協会は、融資実行に際し信用保証を行い、融資機会を拡大します。

③各金融機関は、審査のうえ融資を実行します。

[主な資金]

資金名		対象者等	資金使途・限度額
一般的な資金	事業資金	一般的な事業資金を、固定金利で長期間借りたい方 (27年度から動産担保融資を導入)	設備資金 1億円以内 運転資金 8,000万円以内
	小規模事業資金	従業員数が20人以下(業種により5人以下)の方 に対して、融資利率の低減を行います。	設備資金、運転資金 合わせて5,000万円以内
	スタート短期資金	短期の利用の方に対して、融資利率の低減を行います。	運転資金 1,200万円以内
創業資金		新しく事業を始めようとする方や創業後5年未満の方	設備資金、運転資金 合わせて2,500万円以内
経営力強化資金		認定経営革新等支援機関の支援を受けて事業計画を策定し、事業を行う方	設備資金、運転資金 合わせて8,000万円以内
セーフティネット資金		売上減少、取引先の倒産等により経営の安定に支障が生じている方	設備資金、運転資金 合わせて8,000万円以内

※融資利率は融資期間に応じた固定金利となります。平成28年度の金利は、3月に決定します。

担当課・問い合わせ先
 商工労働部経営支援課
 043-223-2787

地域連携による健康・医療ものづくり推進事業 (地方創生加速化交付金事業 2月補正分)

予算額 56,000千円 (H27補 50,000千円)

1 事業の目的・概要

今後国内外の市場拡大が見込まれる健康・医療分野について、研究機能を有する医療機関が立地する東葛エリアの特性を活かし、東葛テクノプラザに設置した医療機器開発・交流拠点を中心に、医療現場のニーズと中小企業のものづくり技術とのマッチング、試作品・製品開発、販路開拓、人材育成等を支援し、県内中小企業の新規参入や共同研究を促進します。

※ 東葛エリアには、日本有数のがん治療を行う研究系医療機関があるほか、近隣に医療機器メーカーの集積があることなどから、健康・医療分野の今後の成長が期待される。

2 事業内容

(1) メディカル・コンシェルジュの配置

医療現場のニーズの集約、医療機関・医療機器メーカーと中小企業のマッチング、製品開発、販路開拓などを支援するため、健康・医療分野に知見を有する専門人材であるメディカル・コンシェルジュを配置します。

(2) 試作品開発プログラムの実施

ものづくり中小企業の初期段階の製品開発を支援するため、医療機関等からのニーズを題材とした試作品開発に係る知識を習得する講座や製作実習等のプログラムを実施します。

(3) 医療機器メーカー向け展示会への出展

中小企業の販路拡大及び共同研究・事業提携を推進するため、中小企業の製品や技術等を大規模な展示会に出品します。

【具体的な事業イメージ】

◆企業・医師による交流イベント



◆試作品開発セミナー



担当課・問い合わせ先
商工労働部産業振興課

043-223-2717

特別会計工業団地整備事業

予算額 3,152,000千円 (H27 2,824,000千円)

1 事業の目的・概要

アクアライン料金引下げや圏央道の整備進展による立地優位性の向上を契機として、企業を誘致し、雇用の創出・確保や地元企業との取引の拡大など地域経済の活性化を図るため、茂原にいほる工業団地及び袖ヶ浦椎の森工業団地の整備を進めます。

平成28年度は、次年度の分譲開始に向け、立地希望企業・金融機関・不動産関係者等を対象とした現地見学会や、企業誘致支援制度等の説明を行います。

2 事業内容

(1) 工業団地の概要

○茂原にいほる工業団地

[所在地] 茂原市下太田

[開発面積] 約42.3ha

[総事業費] 約39億円

○袖ヶ浦椎の森工業団地

[所在地] 袖ヶ浦市椎の森

[開発面積] 約50.5ha

[総事業費] 約56億円

(2) 事業スケジュール

平成25年度～26年度 調査・設計

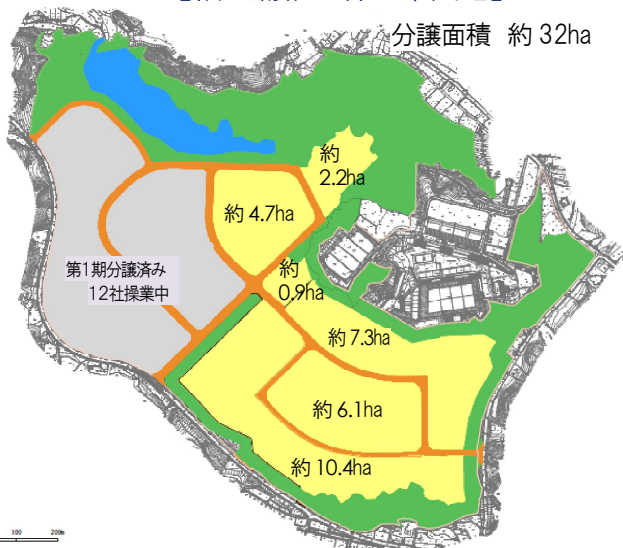
平成26年度～29年度 造成工事
(平成28年度 現地見学会開催)

平成29年度 分譲開始



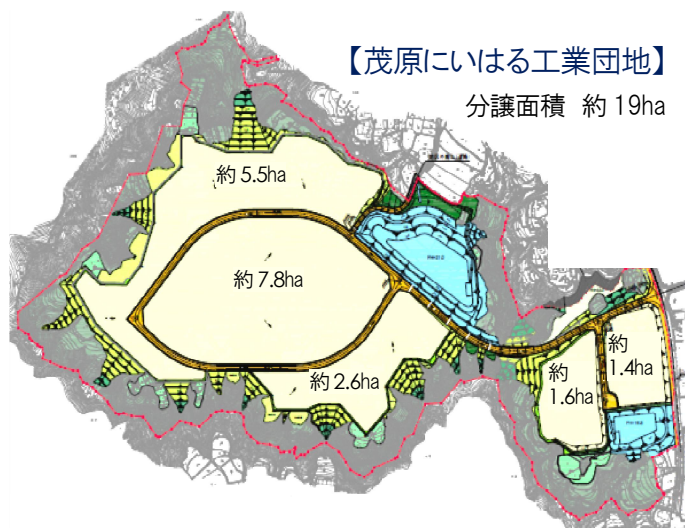
【袖ヶ浦椎の森工業団地】

分譲面積 約32ha



【茂原にいほる工業団地】

分譲面積 約19ha



担当課・問い合わせ先
商工労働部企業立地課
043-223-2435

戦略的企業誘致の推進

予算額 18,300千円 (H27 18,044千円)

1 事業の目的・概要

首都圏の一角に位置し、圏央道の整備進展による交通利便性の向上など本県の立地環境の優位性を活かした戦略的な企業誘致を実施するため、トップセールスを実施するとともに、企業進出支援体制の充実を図り、積極的な企業訪問などを通じ、企業立地を促進していきます。

2 事業内容

(1) 誘致トップセミナー

本県への企業立地を促進するため、首都圏と関西圏で企業誘致トップセミナーを開催し、千葉の魅力やポテンシャルをPRします。

(2) 企業誘致推進役の配置

企業ニーズを踏まえた企業誘致を実施するため、営業ノウハウ等を持った民間企業出身者を活用し、誘致活動に取り組みます。

(3) 関西地区企業誘致専門員の配置

関西地区の企業誘致体制を充実させるため、現地に企業誘致専門員を配置し、これまで以上に旬な情報収集に努めます。



(参考) 千葉県への工場立地件数

平成24年	平成25年	平成26年
27件	33件	48件

※工場立地動向調査（経済産業省）による

担当課・問い合わせ先
商工労働部企業立地課
043-223-2422

立地企業補助金

予算額 500,000千円 (H27 500,000千円)

1 事業の目的・概要

県内に立地した企業に対し補助金を交付することにより、県内への企業立地を促進するとともに、地域経済の活性化と雇用の確保を図ります。

2 事業内容

(1) 工場立地

工業団地等への工場立地の促進を図るため、工場の新規立地に対し、補助を行います。

- ・補助額：建物に係る不動産取得税相当額及び償却資産に係る固定資産税相当額
(限度額：10億円)

(2) がんばる市町村連携

民有地などへの工場等の立地の促進を図るため、市町村が助成等を行う新規立地に対し、補助を行います。

- ・補助額：建物に係る不動産取得税相当額 (限度額：10億円)

(3) 競争力強化(再投資支援)

マザー工場化などの県内立地企業の拠点強化に向けた再投資に対し、補助を行います。

- ・補助額：建物に係る不動産取得税相当額 (限度額：10億円)

(4) マイレージ型(累積投資型) 全国的にも先進的な取組

県内中小企業のさらなる成長に向けた工場の増設などの再投資に対し、補助を行います。

- ・補助額：建物に係る不動産取得税相当額 (限度額：10億円)

(5) 雇用創出支援

一定規模の雇用の場を創出する企業の立地を促進するため、県内在住者の雇用に対し、補助を行います。

- ・補助額：正規雇用者 5万円/人、高度人材 30万円/人
非正規雇用者 2万円/人 (限度額：1億円)

担当課・問い合わせ先
商工労働部企業立地課
043-223-2422

千葉のポテンシャルを活かした地域産業活性化事業

～アクアライン・圏央道・外環道など広域的ネットワークの拡充を活かした地域産業の振興～

予算額 40,000千円 (H27 40,000千円)

1 事業の目的・概要

東京湾アクアライン、圏央道、外環道など広域的ネットワークの拡充による優位性を活かしながら、県内全域の産業活性化を図るため、農林水産物や観光資源、中小企業の生産・加工技術などの地域資源を連携させ、新たな商品やサービスを開発する取組みに対し、アドバイザーを派遣して支援を行います。

また、各地域の様々な魅力をパッケージ化・ブランド化し売り込もうとする地域への支援やハラル等への対応のための支援も実施します。

2 事業内容

(1) 地域ブランド・地域産業のプロデュース支援事業

- ・新商品・新サービスの開発・事業化に係る相談・助言及び連携先のコーディネート
- ・国・県等の支援策に関する情報提供、支援策活用に向けたアドバイス
- ・地域のブランド化に取り組む市町村・商工団体等への相談・助言等の支援
- ・バイヤーや卸売業者等との商談会を通じた商品のブラッシュアップなど

(2) デザイン戦略によるブランド力強化事業

- ・商品ブランド力を高めるための実践的なセミナーの実施
- ・地域ブランド力を高めるためのローカル・デザインに関連したワークショップの開催

【事業イメージ】

- ① 地域資源（農林水産物や観光資源、中小企業の生産・加工技術など）を用いて、新商品・新サービスを開発する中小企業者等の事業化支援を進める。
- ② デザイン戦略により、商品ブランド・地域ブランドの付加価値を高める。
- ③ ①②により様々な商品・サービスが集積した地域に対し、専門家による企画からプロモーションまでを支援し、相乗効果のある消費喚起を狙う。

<地域資源を用いたブランド商品のイメージ例>



○松戸白宇宙かぼちゃパウダー

松戸市出身の宇宙飛行士・山崎直子氏とともに宇宙を旅した松戸産和カボチャ「松戸白」の種を使って育てたかぼちゃを料理やスイーツに使用するパウダーにした商品。本事業では、販路拡大のためのイベント開催などの相談・助言を実施。



○八街生姜ジンジャーエール

全国でも有数の産地である八街市の生姜を使用し、爽やかさと自然な甘み、ちょっぴり辛口で大人な味わいのジンジャーエールを開発。本事業では、事業計画づくりや助成金申請に係る支援のほか、商品デザインなどを支援。

担当課・問い合わせ先
商工労働部産業振興課
043-223-2717

幕張メッセ大規模改修事業【新規】

予算額 71,600 千円

(債務負担行為 299,000 千円)

[特別会計日本コンベンションセンター国際展示場事業]

1 事業の目的

開設から25年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進んでいる幕張メッセについて、今後の更なる競争力の強化のため、大規模な改修に着手することとし、28年度は、特別高圧受変電設備・高圧発電設備の更新等に係る設計を行います。

2 事業の概要

- (1) 計画期間 15年間（平成28年度～42年度）
- (2) 総事業費 約160億円（見込）
- (3) 主な内容
 - ・特別高圧受変電設備・高圧受変電設備等の更新
 - ・屋根・床の張替え
 - ・自動制御設備・消火設備の更新
 - ・エレベーター増設、トイレ・中央エントランスのリニューアル

3 平成28年度の実施内容

老朽化の状況等を踏まえ、以下の改修工事に向けた設計等を行います。

- (1) 特別高圧受変電設備・高圧発電設備等の更新
施設全体の電力を担う特別高圧受変電設備や停電時に防災機能を維持するための高圧発電設備等を更新します。
- (2) トイレ・中央エントランスのリニューアル
トイレの壁・床・天井等の張替えや洋式化などの全面リニューアル、幕張メッセの玄関口である中央エントランスの機能向上を図ります。
- (3) エレベーター・エスカレーター等の更新・増設
既存設備の更新に加え、エレベーター未設置の展示ホール等に増設します。



特別高圧受変電設備



トイレのリニューアル
(イメージ)



エレベーターの増設
(イメージ)

担当課・問い合わせ
商工労働部経済政策課
043-223-2713

ジョブカフェちば運営事業、千葉県ジョブサポートセンター事業

予算額 171,541千円 (H27 172,589千円)

1 事業の目的・概要

求職中の若者や中高年者、子育て中の女性などの就職・再就職をきめ細かく支援するため、ジョブカフェちば事業と千葉県ジョブサポートセンター事業を実施します。

2 事業内容

若年者対象

ちば若者キャリアセンター
ジョブカフェちば

(H16. 6開設) 予算額 136,283千円

正規雇用を目指す若年求職者に対する就労支援及び若年人材の確保に悩む中小企業の採用活動支援を行います。

主な機能

(若年求職者向け支援メニュー) 個別相談、適職診断、セミナーの実施
(企業向け支援メニュー) 若者と中小企業のマッチングイベント、採用・定着支援の実施

主に中高年齢者・子育て中の女性対象

千葉県ジョブサポートセンター (H21. 7開設) 予算額 35,258千円

主に中高年齢者や子育て中の女性の求職者に向け、総合的な就労支援を行います。

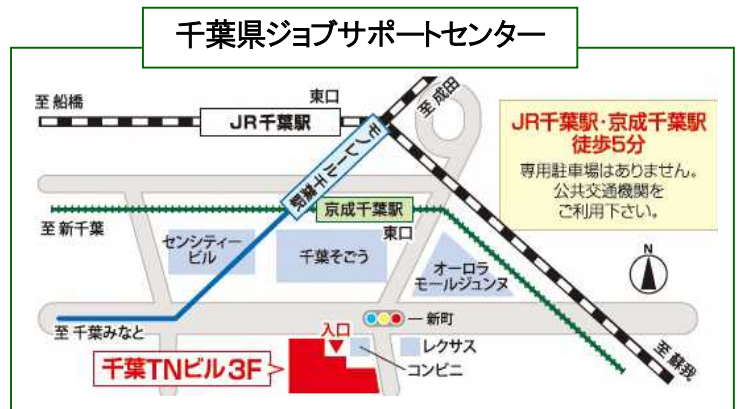
主な機能

(求職者向け支援メニュー) 個別相談、適職診断、再就職支援セミナー

ともに施設内にハローワークを設置し就労支援と職業紹介のワンストップサービスを実施しています。



受付時間 9:00~17:00
休館日: 土曜・日曜・祝日



利用時間
【平日】 9:00~17:00
【土曜日】 10:00~17:00
休館日: 日曜・祝日

担当課・問い合わせ先
商工労働部雇用労働課
043-223-2740

中小企業人材採用サポート事業【新規】

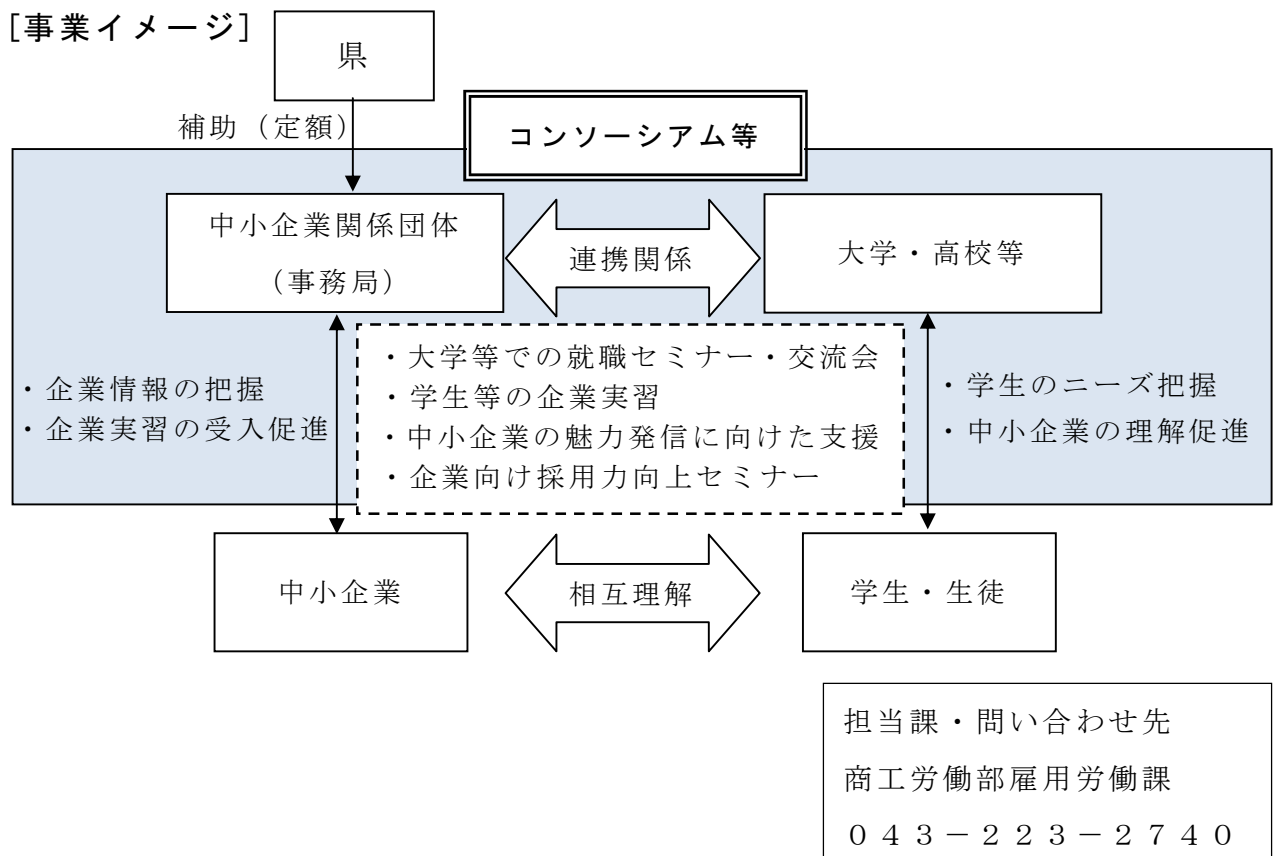
予算額 20,000千円

1 事業の目的・概要

中小企業関係団体が大学等の教育機関と連携してコンソーシアム等を形成し、県内中小企業におけるインターンシップや、大学等における就職セミナーの開催などの相互交流事業を継続して行う取組を支援し、中小企業の人材確保と学生等の就職・地元定着を図ります。

2 事業内容

- (1) 補助対象者 中小企業関係団体
- (2) 補助額 定額
- (3) 実施内容
 - ・ 大学等での就職セミナー、学生との交流会
 - ・ 学生等の企業実習（各企業の受入への支援）
 - ・ 中小企業の効果的な魅力発信に向けた支援
 - ・ 企業向けのセミナーによる採用力向上支援



障害者雇用サポート事業

予算額 35,000千円 (H27 35,000千円)

1 事業の目的・概要

障害者の就労意欲が高まるなか、障害の特性の理解不足等から雇用に踏み切れない企業が多いことから、障害者の雇用拡大を円滑に進めるため、法定雇用率を達成していない企業等を対象に、障害者の受入に向けた準備やマッチング、障害者就労アドバイザーによる受入後のフォローアップ支援などを実施します。

また、障害のある人に対し、ビジネスマナー等の基礎訓練及び県内企業における就労実習を経験してもらい、就職支援や定着支援などを実施します。

2 事業内容

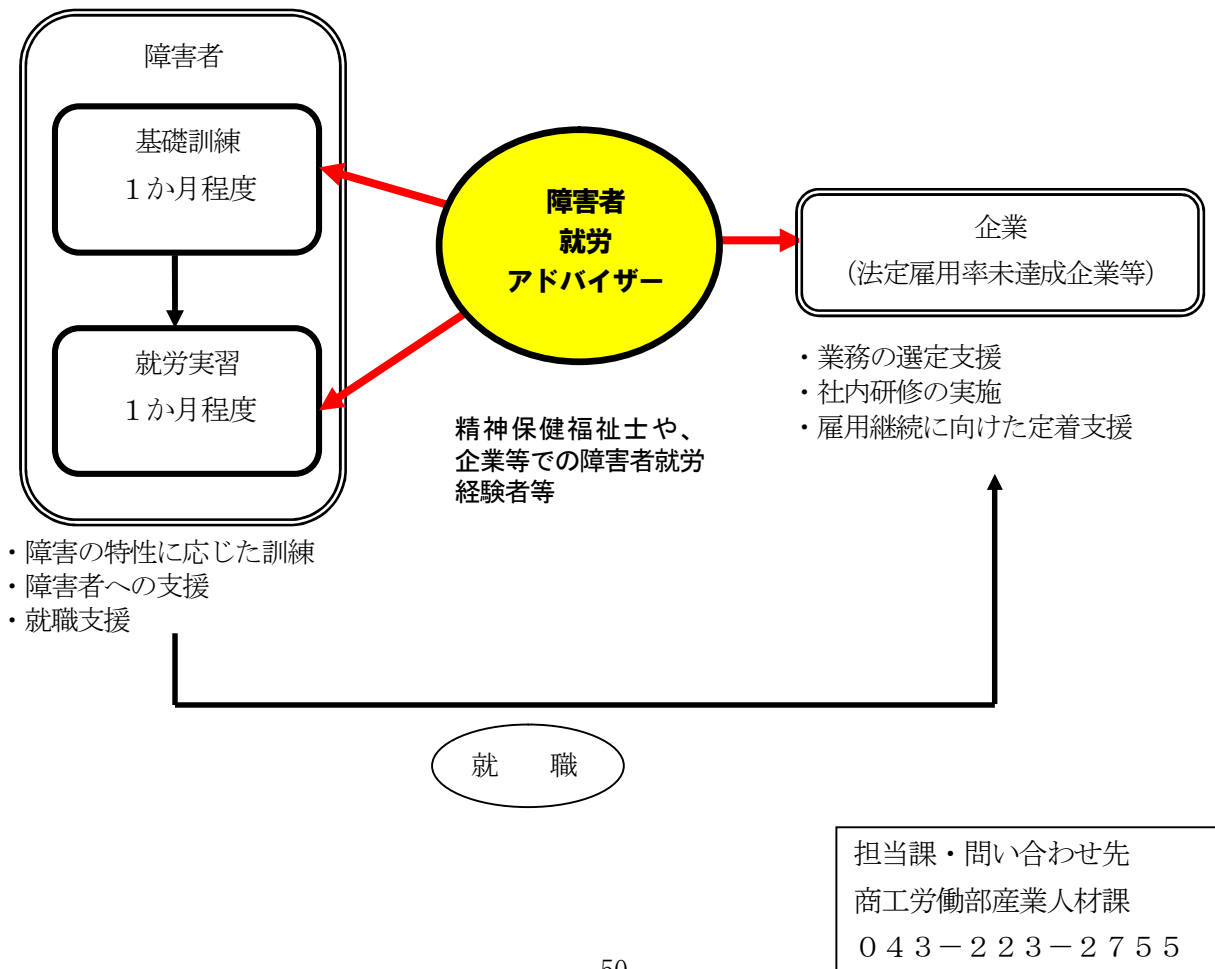
[対象企業] 県内の法定雇用率未達成企業等

[対象障害者] 県内に在住する求職中の障害のある人

[支援内容] ・ビジネスマナー等、障害者の就労に向けた基礎的訓練

・県内企業における就労実習及びマッチング

・受入後の障害者就労アドバイザーによる定期巡回等のフォローアップ



ひとり親家庭高等職業訓練促進事業【一部新規】

予算額 189,747千円 (H27 10,355千円)

1 事業の目的・概要

ひとり親家庭の経済的自立を促進するため、ひとり親家庭の親が看護師等の国家資格の取得に向けて養成機関で修学する場合に、学費や生活費等を給付します。28年度からは新たに、就学資金等の貸付を行います。

2 事業内容

○高等職業訓練促進給付金等事業 9,747千円

[給付対象者]

児童扶養手当受給者等で、資格取得のために養成機関で修学する者

[対象資格]

看護師、准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士 等

[給付額]

- ・訓練促進給付金

市町村民税非課税世帯：100,000円/月、課税世帯：70,500円/月

- ・修了支援給付金

市町村民税非課税世帯：50,000円、課税世帯：25,000円

○高等職業訓練促進資金貸付事業【新規】 180,000千円

[貸付対象者]

高等職業訓練促進給付金の支給対象である者

[対象資格]

看護師、准看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士 等

[貸付額]

- ・養成機関への入学時に、入学準備金として50万円
- ・養成機関を修了し、かつ、資格を取得した場合に、就職準備金として20万円

[貸付金の返済免除]

養成機関卒業から1年以内に資格を活かして就職し、5年間その職に従事した場合、返済が免除される

担当課・問い合わせ先
健康福祉部児童家庭課
043-223-2320